



平成29年度 職能別資格検定試験の案内

(登山ガイド、自然ガイド、スキーガイド資格)

公益社団法人日本山岳ガイド協会

1. 資格検定試験の流れ

● 一次試験受験申請書の受付

申請書類一式を、郵送にて、公益社団法人日本山岳ガイド協会事務局宛送付することにより受け付けます。
郵送でのみ受付をします。

登山ガイドステージⅢは書類審査日の2週間前までに必着。

自然ガイドステージⅠ、Ⅱ。登山ガイドステージⅠ、Ⅱ。スキーガイドステージⅡ+登山ガイドステージⅡは筆記試験の2週間前までに必着。

簡易書留で送ってください。

申請に必要な書類は、資格ごとに異なりますのでご注意ください。



● 受験票の送付

受験票は筆記試験日の1週間前に、受験番号、受験会場を記して送付します。試験日の5日前までに受験票が届かない場合は、事務局にご連絡ください。

* 登山ガイドステージⅢは書類審査のみですので受験票は送付されません。



● 一次試験の実施

- ・書類審査 : 平成29年04月03日(月)
登山ガイドステージⅢ受験希望者のみ対象

- ・筆記試験 : ※登山ガイド、自然ガイドの筆記試験は年度内に2回開催します。
スキーガイドは年度内1回の開催となります。
第一回目 平成29年06月18日(日)(自然・登山・スキー)
第二回目 平成29年11月07日(火)(自然・登山)

※ 第一回目開催会場 : 東京・大阪
第二回目開催会場 : 東京・大阪



● 一次試験合格発表(合否通知)

試験日から約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。
合否通知書が届かない場合には、事務局にご連絡ください。



● 二次試験の申し込み、二次試験および義務講習の実施

資格(職能区分)ごとに実技検定試験日程が異なりますのでご注意ください。
実技検定および義務講習科目ごとにそれぞれ専用書式をコピーして申し込みください。

申し込み締切日を厳守してください。 * 締切日は開催日の初日の30日前必着です。

二次試験の開催要項は、一次試験合格者宛にご案内します。

二次試験受験または受講手続終了後、試験または講習開催日の7～10日前頃に実技検定試験集合案内を送付します。



● 二次試験合格発表（合否通知）、義務講習修了通知

各実技検定試験終了または義務講習修了日より約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。

合格および修了の、各科目の有効期限は発行日から3年間です。

各科目の合格証有効期限が過ぎた方は、その科目の再受験が必要になりますので、予めご注意ください。

注: スキーガイド資格と登山ガイドステージⅢ資格は、順番通り受けて頂く科目がありますのでご注意ください。

養成指導者による講習・検定を受けて推薦を受け取った方は、免除申請を行ってください。申請は随時受け付けますが、申請受付の後最初に開かれる試験・研修委員会において免除審査を行いますので、免除通知書の発行は不定期となります。特に当会主催の実技検定試験開催が集中する期間（9月～2月）ではない場合は、数ヶ月かかることもありますのでご注意ください。



● 全科目合格および修了

全ての科目を合格および修了しますと、ガイド資格認定通知書を発行します。

認定通知書受給者は、当会正会員団体に入会し、正会員団体を通じて当会入会手続きを行います。手続きが完了した方には正会員団体を通して、当会よりガイド資格認定証（本会正会員証）およびガイドバッジを付与します。既に当会正会員である場合には、新資格のガイド資格証を付与します。

※自然ガイド資格とクライミングインストラクター資格が独立資格のため、複数の資格保持者はそれぞれの資格を保持することになります。ただしこの場合、それぞれの資格で資格更新をする義務があります。

2. 受験資格

登山ガイドステージⅢ	既に登山ガイドステージⅡを取得し、書類審査日までに同資格として正会員入会后1年を経過した者、かつ同資格として100日以上ガイド実務経験を有していること。 既に危急時対応技術講習会もしくはファーストエイド講習会を修了している者。
登山ガイドステージⅡ	満20歳以上で健康で体力があり、通算120日以上登山経験を有し、そのうちに厳冬期での積雪期登山経験が20日間以上を有すること。
登山ガイドステージⅠ	満20歳以上で健康で体力があり、通算120日以上登山経験を有し、そのうちに積雪期登山経験が10日間以上を有すること。
自然ガイドステージⅡ	満20歳以上で健康で体力があり、当会の「自然ガイドステージⅠ」資格を有する者。 ステージⅠの試験から連続して受験する場合は、ステージⅠの無積雪期実技試験を合格した者。 通算100日以上自然活動経験を有し、うち10日以上積雪期の自然活動経験を有する者。
自然ガイドステージⅠ	満20歳以上で健康で体力があり、通算100日以上自然活動経験を有する者。

スキーガイドステージⅡ +登山ガイドステージⅡ	満20歳以上で健康で体力があり、バックカントリースキー歴3年以上で100日以上の経験を有する者。
----------------------------	--

3. 検定項目、実施日、開催地、検定料など

●一次試験

職能職種	検定項目	実施日	日数	開催地	検定料
登山ガイドⅢ	書類審査	29.04.03(月)			5,000
自然ガイド 登山ガイド	筆記試験	29.06.18(日)	1日	東京・大阪	20,000 15,000(注)
		29.11.07(火)			
スキーガイドⅡ +登山ガイドⅡ	筆記試験	29.06.18(日)	1日		

(注) 他の資格で一次試験合格している場合は、共通科目が免除されるため、受験料は15,000円

●二次試験

平成29年度実技検定試験 (※予定※)

職能職種	検定項目	実施日	日数	開催地	検定料
登山Ⅰ	無積雪期ルートガイディング 自然解説技術	① 29.09.02(土)~03(日) ② 29.09.02(土)~03(日) ③ 30.01.09(火)~10(水)	2日	① 志賀高原 ② 滋賀・高島 ③ 丹沢	30,000
	安全管理技術 基礎	① 29.09.23(土)~24(日) ② 29.09.23(土)~24(日) ③ 30.01.11(木)~12(金) ④ 30.03.05(月)~06(火) ⑤ 30.03.07(水)~08(木)	2日	① 丹沢 ② 滋賀・高島 ③ 丹沢 ④ 丹沢 ⑤ 丹沢	30,000
	危急時対応技術講習会	① 29.09.04(月)~05(火) ② 29.11.18(土)~19(日) ③ 30.02.20(火)~21(水) ④ 30.03.17(土)~18(日)	2日	① 小諸 ② 東北 ③ 関東 ④ 関西	25,000
登山Ⅱ	無積雪期ルートガイディング 自然解説技術	① 29.09.02(土)~03(日) ② 29.09.02(土)~03(日) ③ 30.01.09(火)~10(水)	2日	① 志賀高原 ② 滋賀・高島 ③ 丹沢	30,000
	安全管理技術 基礎	① 29.09.23(土)~24(日) ② 29.09.23(土)~24(日) ③ 30.01.11(木)~12(金) ④ 30.03.05(月)~06(火) ⑤ 30.03.07(水)~08(木)	2日	① 丹沢 ② 滋賀・高島 ③ 丹沢 ④ 丹沢 ⑤ 丹沢	30,000
	積雪期ルートガイディング 自然解説技術	① 30.01.13(土)~14(日) ② 30.01.15(月)~16(火)	2日	① 霧ヶ峰 ② 霧ヶ峰	30,000

	雪の安全管理技術	① 30.02.24(土)～25(日) ② 30.02.26(月)～27(火)	2日	① 志賀高原 ② 志賀高原	30,000
	危急時対応技術講習会	① 29.09.04(月)～05(火) ② 29.11.18(土)～19(日) ③ 30.02.20(火)～21(水) ④ 30.03.17(土)～18(日)	2日	① 小諸 ② 東北 ③ 関東 ④ 関西	25,000
登山Ⅲ	① ロープワーク技術と 岩稜歩行技術	① 29.06.06(火)～07(水) ② 29.06.08(木)～09(金) ③ 29.06.13(火)～14(水)	2日	西穂高岳周辺地形	40,000
※1	無積雪期ルートガイディング	29.10.25(水)～27(金)	3日	南アルプス・山伏	50,000
	積雪期ルートガイディング	30.03.06(火)～08(木)	3日	北八ヶ岳	50,000
自然Ⅰ	無積雪期自然観察路ルートガイディング 自然解説技術、安全管理技術	① 29.09.02(土)～03(日) ② 30.01.09(火)～10(水)	2日	① 志賀高原 ② 丹沢	28,000
	危急時対応技術講習会	① 29.09.04(月)～05(火) ② 29.11.18(土)～19(日) ③ 30.02.20(火)～21(水) ④ 30.03.17(土)～18(日)	2日	① 小諸 ② 東北 ③ 関東 ④ 関西	25,000
自然Ⅱ	積雪期自然観察路ルートガイディング 自然解説技術、安全管理技術	① 30.01.13(土)～14(日) ② 30.01.15(月)～16(火)	2日	① 霧ヶ峰 ② 霧ヶ峰	30,000
	危急時対応技術講習会 *自然Ⅰ認定時に未修了の場合	① 29.09.04(月)～05(火) ② 29.11.18(土)～19(日) ③ 30.02.20(火)～21(水) ④ 30.03.17(土)～18(日)	2日	① 小諸 ② 東北 ③ 関東 ④ 関西	25,000
スキーガイドⅡ +登山Ⅱ	積雪期ルートガイディング+ スキーガイディング	29.11.27(月)～30(木)	4日	立山	45,000
	雪崩対策技術検定	30.01.15(月)～18(木)	4日	白馬周辺	45,000
	スキーガイドステージⅡ※2	30.02.27(火)～03.08(木)	10日	長野県	120,000
	危急時対応技術講習会	① 29.09.04(月)～05(火) ② 29.11.18(土)～19(日) ③ 30.02.20(火)～21(水) ④ 30.03.17(土)～18(日)	2日	① 小諸 ② 東北 ③ 関東 ④ 関西	25,000
登山ガイド 付帯資格	スキーガイドステージⅠ	30.03.05(月)～03.08(木)	4日	長野県	45,000
	スキーガイドステージⅡ	雪崩対策技術 30.01.15(月)～18(木)	4日	白馬周辺	45,000
		スキーガイド ステージⅡ※2 30.02.27(火)～03.08(木)	10日	長野県	120,000

〈※1〉 登山ガイドステージⅢ資格取得検定試験は、①のロープワーク技術と岩稜歩行技術科目に合格していなければ他の科目の受験はできません。無積雪期ルートガイディングと積雪期ルートガイディングの受験順序はあ

りません。

〈※2〉 スキーガイドステージⅡ（10日間）科目は、危急時対応技術講習会（*1）を修了しており、かつ雪崩対策技術検定（*2）を合格または免除していなければ受験はできません。

*1 既に当会会員で資格更新研修会としてファーストエイド1講習会またはファーストエイド2講習会修了でも可。

*2 雪崩対策技術科目を養成指導による免除を希望される場合についてのご注意。

免除審査のための合否判定会議の開催日は不定期です。スキーガイドステージⅡ10日間検定試験申込み締め切り日までに免除による合格通知を受け取るために、免除申請は余裕をもって行ってください。

4. 申込方法

● 一 次 試 験

希望の職能区分の申請書類を、公益社団法人日本山岳ガイド協会に簡易書留にてご郵送ください。

受験料をお振込みのうえ、以下の書類を締切日必着で送付してください。

納入金額： 登山Ⅰ・Ⅱ、自然Ⅰ、スキーⅡ・・・・・・・・・・ 20,000円または15,000円
登山Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,000円

・ 他の資格で一次試験に合格している場合は、共通科目が免除されるため、筆記試験料は15,000円

締切日： 登山Ⅰ・Ⅱ、自然Ⅰ、スキーⅡ・・・・・・・・・・ 6月、11月それぞれの筆記試験日2週間前必着
登山Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3月20日必着

送金先： 三菱東京UFJ銀行 四谷支店
普通預金口座1119029
名義：公益社団法人日本山岳ガイド協会

* 提出書類として必要なものは以下です。

（登山ガイドステージⅢ）

- ① 書類審査申請書： 当会の指定書式を使用してください。
- ② ガイド歴報告書： 当会の指定書式に規定の経験をなるべく詳しく、積雪期と無積雪期に分けて、受験に必要な日数を満たすよう詳細を記してください。
- ③ 書類審査料振込明細書（写）

（自然ガイドステージⅠ、登山ガイドステージⅠ・Ⅱ、スキーガイドステージⅡ）

- ① 受験申請書： 当会の指定書式を使用してください。
- ② 顔写真： 2枚 うち1枚は受験申請書に貼付のこと（縦3.5cm×横3cm）。半年以内に撮影されたもの。
- ③ 住民票
- ④ 登山歴・自然活動歴・バックカントリースキー歴報告書
： 当会の指定書式に規定の経験をなるべく詳しく、積雪期と無積雪期に分けて、受験に必

要な日数を満たすよう詳細を記してください。

ガイド歴がある場合はその報告書も。

- ⑤ 健康診断書 : 当会所定の検査表または同内容を満たす検査表を提出ください。
当会所定用紙記入は医者に限ります。本人が記入しないでください。
筆記試験日前1年以内に受診したものを提出してください。
日付、発行元が明記されているか確認してください。
検査内容に不備がありますと、受験の最終審査の際に再提出をお願いする場合があります。
- ⑥ 受験料振込明細書（写）

●二次試験

実技検定試験および義務講習開催要項をお読み頂き、受験申込書類を公益社団法人日本山岳ガイド協会にご郵送ください。

受験料をお振込みのうえ以下の書類を送付してください。

- ① 実技検定試験および義務講習受講申込書 : 当会の指定書式を使用してください。
② 実技検定試験および義務講習受講誓約書 : 当会の指定書式を使用してください。
本人と保証人の署名もしくは捺印が必要です。
③ 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分
④ 受験料振込明細書（写）
*書類に不備があると申込みは受理されません。

5. 検定免除科目およびその申請方法

各職能区分の二次試験受験科目については、以下のとおりの検定免除規定適用科目があります。

検定免除とは、当会の認定養成指導者による同等の検定試験を経て免除することができるというもので、この際の審査料は、10,000円となります。免除規定適用を希望する人は、一次試験合格後に発送される二次試験開催要項に付属する免除申請書（二次試験受験申請書を兼ねる）に、当会認定養成指導者より推薦署名捺印を行ってもらい、養成指導者より発行された採点表（チェックシート）を添えて申請してください。

登山ガイド	自然ガイド	スキーガイド
無積雪期ルートガイディング 自然解説技術	無積雪期自然観察ルートガイディング 自然解説技術、安全管理技術	雪崩対策技術
積雪期ルートガイディング 自然解説技術	積雪期自然観察ルートガイディング 自然解説技術、安全管理技術	
雪の安全管理技術		
スキーガイドステージI		
雪崩対策技術		

6. 選択科目

各職能区分の二次試験受験科目について、以下のとおり選択科目があります。
各職能区分で選択しなかった科目のガイド活動はできません。

登山ガイドⅡ・Ⅲ資格に付帯する資格
スキーガイドステージⅠ
スキーガイドステージⅡ

7. 合格発表

一次試験： 試験日から約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。

二次試験： 各検定または義務講習科目終了日より約1ヶ月以内に送付します。(養成指導者による免除申請者は除く)

8. 各科目の合格有効年数

筆記試験合格有効年数は、合格証または認定書発行日から以下の年数までとします。

登山ガイド ステージⅠ・Ⅱ	自然ガイド ステージⅠ・Ⅱ	スキーガイド ステージⅡ
5年		

登山ガイドステージⅢの書類審査の有効年数はありません。

各科目（筆記試験を除く）の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から以下の年数までとします。

登山ガイド ステージⅠ・Ⅱ・Ⅲ	自然ガイド ステージⅠ・Ⅱ	スキーガイド ステージⅡ
3年		

9. 資格認定

全ての科目を合格および修了しますと、ガイド資格認定通知書を発行します。

認定通知書受給者は、当会正会員団体に入会し、正会員団体を通じて当会入会手続きを行います。手続きが完了した方には正会員団体を通して、当会よりガイド資格認定証（本会正会員証）およびガイドバッジを付与します。

既に当会正会員である場合には、新資格のガイド資格認定証を付与します。

※自然ガイド資格とクライミングインストラクター資格が独立資格のため、複数の資格保持者はそれぞれの資格を保持することになります。ただしこの場合、それぞれの資格で資格更新をする義務があります。

例) 登山ガイドⅠ＋自然ガイドⅡ

山岳ガイドⅠ＋自然ガイドⅠ＋インドアクライミングインストラクター

自然ガイドⅠ＋フリークライミングインストラクター等々

問い合わせ、資料請求

〒160-0008 東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号

国際山岳ガイド連盟加盟 公益社団法人日本山岳ガイド協会

Tel: 03-3358-9806 Fax: 03-3358-9780

e-mail: office@jfmga.com URL: <http://www.jfmga.com>